

小序 — 2

序 — 3

1章 咀嚼機能のランドマークを探せ

Mystery 1 ヒトはどこで咀嚼しているのだろうか? — 8

Mystery 2 咬合面の凹凸に隠されたヒミツ — 10

Mystery 3 主機能部位の起源を探ると…… — 14

2章 基礎となる歯の変位様相

Basic review 1 ミクロの世界への案内（歯の変位測定の意義） — 18

Basic review 2 2次元微小変位計の開発 — 20

Basic review 3 機能時の大臼歯の変位の正常像 — 23

1. 咬合力と歯の変位 — 24

2. 噛みしめ時 — 26

3. 咀嚼時 — 34

4. 水平面内での歯の変位様相 — 34

5. 安静時の大臼歯の脈動 — 36

6. 大臼歯の変位の正常像と側方への変位 — 38

Basic review 4 多現象同時測定による咀嚼運動の解析 — 42

1. 歯の変位と下顎運動路の関係 — 42

2. 歯の変位および下顎運動と筋活動との関係 — 42

Basic review 5 咬合面形態の変化と歯の変位 — 46

1. 咬合力の作用方向を変えたときの変位様相 — 46

2. 咬合接触点を変えたときの噛みしめ時の変位様相 — 46

3. 咬頭を削除したときの咀嚼時の変位様相 — 46

Basic review 6 ミクロの世界と臨床（歯の変位様相のまとめ） — 49

3章 現代人の主機能部位

Basic review 1 咀嚼を司る主機能部位とは —— 54

Basic review 2 主機能部位の歯列内での分布 —— 58

Basic review 3 主機能部位と臨床 —— 63

1. 主機能部位が招いた臨床上のトラブルの観察 —— 63
2. 主機能部位と咬合性外傷 —— 63
3. 主機能部位と食片圧入 —— 65
4. 主機能部位とインレー辺縁歯質の破折 —— 74

Basic review 4 主機能部位の咀嚼状況 —— 78

1. 臨床観察でわかった主機能部位としての機能範囲 —— 78
2. 分割咀嚼 —— 78
3. 圧搾空間 —— 79

Basic review 5 主機能部位が第1大臼歯部となるメカニズム —— 82

1. 主機能部位と咬合接触 —— 82
2. 主機能部位と緊密な咬合 —— 85
3. 主機能部位に関連する生理学的知見 —— 86

Basic review 6 現代人の主機能部位に関する知見のまとめ —— 88

4章 機能的咬合面形態の実現

Theory & Practice 1 顎口腔系と調和した機能的咬合面形態の重要性 —— 92

Theory & Practice 2 臨床に必要な大臼歯のための咬合理論 —— 92

1. 従来の理論的咬合面形態の問題点 —— 92
2. 日々の臨床で必要とする大臼歯のための咬合理論 —— 94
3. 基礎となる大臼歯の役割とその機能状況 —— 94

- Theory & Practice 3 **機能的咬合面形態の基本** —— 96
1. 解剖学的形態が具備すべき機能的要素 —— 96
 2. 機能的咬合面形態と顎口腔系との調和 —— 101
- Theory & Practice 4 **機能的咬合面形態の実現** —— 104
1. 機能的咬合面形態を実現するための具体的な手順 —— 104
 2. 症例 —— 106
- Theory & Practice 5 **機能的咬合面形態を実現した成果** —— 120

5章 主機能部位の進化学的考察

- Mystery of the evolution 1 **主機能部位の謎** —— 124
- なぜ、主機能部位は第1大臼歯の一定した部位に留まろうとするのか？ —— 124
- Mystery of the evolution 2 **大臼歯咬頭の進化と分化とは？** —— 124
- 爬虫類の単錐歯からヒトの大臼歯へ —— 124
- Mystery of the evolution 3 **第1大臼歯の歴史を探る** —— 131
- ヒトの第1大臼歯に託された咀嚼機能における役割とは？ —— 131
- Mystery of the evolution 4 **咀嚼機能は第1大臼歯に託されていた** —— 134
- Column 1 第1大臼歯の資料館 —— 52
- Column 2 主機能部位に関するよくあるQ&A —— 90
- Column 3 研究史 —— 136
- エピローグ —— 137
- 索引 —— 140